

2026 年度 外国人留学生 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:日本語)

(実践真宗学研究科)

2025 年 11 月 8 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 次の文章を読んで、後の問い(問1～3)に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

〈出典 竹内整一『日本人はなぜ「さようなら」と別れるのか』(ちくま新書、2009)より抜粋し、一部、表現を改めた〉

【引用部分は削除しています】

問1. 破線部①～⑤の漢字の読み仮名を記しなさい。

- ①親鸞() ②往生() ③摂取不捨()
④煩惱() ⑤救済()

※解答は、上記の丸カッコ内の空欄に記入しなさい。

問2. 下線部①について、筆者は、日本人の死生観には、「(明日)をまったく無視して(今日)だけに生きるというとは少し違」う発想が流れていると考えていますが、筆者はどうしてそのように考えたのか、100～200字程度で簡潔に説明しなさい。

※解答は、別紙「マス目ヨコ書用紙」に記入しなさい。

問3. 下線部②について、筆者はどうして「浄土真宗の考え方は、極端に言えば、(明日)の死後世界ではなくて、生前の(今日)の世界における救いを説いた思想」だと考えたのか、400字程度で簡潔に説明しなさい。

※解答は、別紙「マス目ヨコ書用紙」に記入しなさい。